

京教の实地教育

京都教育大学には教員に必要な知識や経験を積むことができる最適な環境があります。

3回生前期で行う教育実習では、6つの附属学校園から、自分の希望する校種の附属学校園に配属されます。そこで、自分が立てた授業計画をもとに担当教員の指導を受け、子どもたちを前にして授業を行います。また、3回生で教育実習に行った校種だけでなく、4回生になって2週間実習に行くことで、さらに幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など他校種の免許をとることができます。今後、義務教育学校が増えていくことになると考えられていますが、在学中に小学校、中学校の両免許が取得可能であることも、京都教育大学の大きな強みです。

学習環境が整った附属学校園での教育実習は京都教育大学の魅力の一つですが、さらに本学では、京都府・京都市の協力を得て公立学校でのインターンシップを実施しています。この授業では、学校現場での演習を通して実践的指導力を身につけるとともに、特色ある教育実践を行っている公立学校の現状を学ぶことを目的としています。約半年間、学校現場に入ることによって教員の仕事の様々な面を学び、指導者の視点で子どもたちと関わることで、子どもたちの成長も感じ取ることができます。

実地教育とは？ 実際に学校に行って、幼児、児童、生徒やそこで働く教職員や保護者をはじめとする地域の人々と接する中で、学校教育についての理解を目指した授業科目のことです。本学では、大学の4年間で段階的、系統的に教育現場で学べるよう、さまざまな「実地教育科目」が設定されています。

実習生のとある1日 教育実習では、こんな一日を過ごしています。

登校	登校後、大文字駅伝大会に向けて練習する「ランニング部」に参加しました。	4時間目(国語)	実際に教壇に立っての授業です。 直前まで練り直した指導案のおかげもあって、時間配分は成功!ただ、子どもたちの興味を引くにはどうすれば良いかなど、次への課題も見つかった授業でした。
学級朝礼	係・委員会からの連絡を聞いたり、宿題のノート集めを行いました。 ノートを出せていない子にはきちっと指導します。	昼休み	2班のみんなとお昼を食べました。仲がとても良いメンバーです。
1時間目(算数)	授業観察※ 子どもたちを授業に集中させるために、ペア活動を取り入れるなどの工夫がありました。	5時間目(社会)	授業観察※ 単に暗記するだけでなく、「調べ学習」に取り組み、自分で調べて覚える力が身につくように進められていました。
2時間目(学年体育)	授業観察※ 運動会の練習。大きな怪我をしないようにしっかりと目を配りました。	学級終礼	学級委員会の様子を見学。
~中間休み~		放課後	掃除を手伝った後、子どもたちとサッカーや鉄棒をして遊びました。
3時間目(英語)	授業観察※ 発音練習など、実際に声に出してみることを大切にしていました。	下校	子どもたちを見送った後は、実習日誌を書いて、先生と1日の振り返りをしました。模擬授業などを行う時もあります。

※授業観察:先生の授業を観察して、授業記録を取ります。先生の発問に対して子どもがどんな反応をしているのかを見るのがポイントです。

まずは現場へ
行ってみよう!

1回生

公立学校等訪問演習

教育に対する基礎的な認識の深まりと教職への意欲の向上

京都府市の幼・小・中・高・特別支援学校等の教育機関を訪問し、「教える側」の視点で教師の仕事や施設を理解し、「教職」への心構えを持つことを目指します。

3回生

基本的な教育実践力の習得

教育実習【主免実習】※

これまで学んできた教育理論や教科に関する専門知識と、実地教育科目で得た経験的な知識を総合し、教師として必要な基礎的な指導力を身につけることを目指し、附属学校園で4週間実施します。教員免許状を取得し大学を卒業するためには、必ず履修しなければなりません。

※発達障害教育専攻は、3回生前期に4週間の基礎免実習と3回生後期に3週間の障害児教育実習があります。

公立学校インターンシップ(a)

教育課題研究実地演習

京都府教育委員会との連携のもと、主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に研究課題を設定し、京都市内の小・中・高・特別支援学校で実地演習と振り返りを行います。

公立学校インターンシップ(b)

学校インターンシップ研修

京都市教育委員会との連携のもと、主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に、京都市立学校において、教科等の学習指導・生活指導等の実際、教員の職務や学校教育活動の運営について研修を行います。

介護等体験

小学校・中学校の教員免許状取得のために必修で、附属特別支援学校(2日間)および社会福祉施設等(5日間)で実施します。

4回生

教育実践力の強化(異なる校種の理解)

教育実習【副免実習】

主免実習を行った校種とは異なる校種の附属学校園で2週間の実習を行います。

公立学校等教育実習

【オプション実習】

主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に、母校・協力校の協力を得て行う実習です。

色々な学校に行って
さらに高いスキルを
習得します!

2回生

附属学校参加実習

多様な子どもの理解と コミュニケーション能力の向上

教育実習の準備学習として、附属学校園で行います。実際に学校教育の場に入り、自らが学校の教育・学習活動を体験することで、子どもへの理解を深め、教育実習に備えます。

教育実習への
準備もバッチリ!

3回生でたっぷり
現場と触れ合い
先生になる準備を
進めます!

京教の実地教育 Q&A

求められているのは、実践的な指導力。
実習プログラムを経験した先輩に聞いてみました!



教育実習 【主免実習】

たくさんの課題や身に付けるべき力が見つきり、さらに学んでいきます!

実習先: 附属京都小中学校 | 英語領域専攻 4回生 | 青木 玲美 さん

Question.01 教育実習で印象に残った出来事と、その理由を教えてください。

子どもへの言葉かけはすべてが肯定的で、自尊心や自己肯定感を高めていました。

私がこれまでに聞きしてきた学校教育とは異なり、児童に対する担任の先生の言葉かけはすべてが肯定的で、自尊心や自己肯定感を高めてくれるものでした。その影響もあってか、他者を受容し助け合う姿勢は児童にも浸透しており、私が授業を行った際にも、お互いの作品を自然と褒め合ったり、困っているクラスメイトに手を差し伸べたりと、認め合い助け合う学級の姿が印象的でした。

Question.02 教師の立場で学校現場に立ちどのように感じましたか?

一人ひとりのペースに合わせた授業づくりの難しさを痛感しました。

先生という立場で学校現場に入らせていただく中で、学級内には様々な個性を持った児童がおり、一人ひとりのペースに合わせた授業づくりの難しさを痛感しました。全ての児童にとって有意義で学びある授業を目指すにあたり、このような個性・ペースの違いを理解し、視覚教材の活用や発問・言葉かけの工夫といった適切な支援を取り入れることが不可欠なのだと改めて感じました。

Question.03 教育実習で学んだことや、知ったことはありますか?

「身近な大人」として児童の模範となるべき存在なのだと実感。

教育実習を通し、学級づくりや授業づくりの重要性とともに、先生という立場の責任の大きさを学ぶことができました。先生はただ授業を行い、児童の学力向上に努めるのみならず、日常的なコミュニケーションを通して児童の人格形成や人間関係・社会性の構築の一助となるべき存在であり、また、「身近な大人」として児童の模範となるべき存在なのだと実感しました。

Question.04 「教師になる」という夢の実現に向けて!

学び続ける姿勢を忘れず、今後とも勉学や実践に努めていきたい。

「教員になる」ということは、子どもたちが自分の手で未来を切り拓くことができるよう、そのために必要な力を身に付ける「学び」を支える存在になるということです。そのやりがいや責任を深く認識するとともに、自分自身学び続ける姿勢を忘れず、子どもたちが心身共に豊かな成長を実現できるように、今後とも勉学や実践に努めたいと思います。



Memories 実習時の思い出GOODSを拝見!
担当したクラスの子どもたちからもらったお手紙や折り紙
実習最後の日、担当した4年生の子どもたちがお手紙や折り紙などをプレゼントしてくれて、もうその時は大号泣! 大変なことも多かったのですが、もう少しこの学校にいたいと思いました。



附属学校
参加実習

実習先: 附属幼稚園 | 幼児教育専攻 3回生 | 領家 和香 さん

Question.01 参加した行事で特に印象に残った出来事と、その理由を教えてください。

4,5歳児のきょうだい遠足です。桃山城までの道のりは少し注意が必要な場所もありましたが、先生が横断歩道を渡る時に「忍者みたいにせーので渡るよ!」と声をかけて、子どもたちはとても上手に渡っていました。先生方が、ただ伝えるのではなく、子どもたちがわくわくするような言葉選びをしていたことがとても心に残っています。

Question.02 教育実習に向けて感じたこと、自分への課題、心境の変化、抱負などありますか?

子どもが「今」感じていることを大切にしながらも、次の行動や明日からの活動にどうつなげるか、先を見通した環境設定をおこなうことが、子どもの成長に欠かせないのだと感じました。子どもたちが興味や想像力を広げられるような言葉がけや遊びができるよう、私自身も身の回りのおもしろさに気づき、たくさんの発見をしていきたいです。



Memories 実習時の思い出GOODSを拝見!

自分たちの似顔絵入りのトレーナー
幼児教育専攻の仲間と作った、メンバーの似顔絵がプリントされたトレーナーです。附属学校参加実習に参加した学生全員がお揃いで着用しました。幼稚園の子どもたちも喜んでくれました。



公立学校
インターンシップ(a)
—教育課題研究実地演習—

実習先: 長岡京市公立小学校 | 教育学専攻 4回生 | 築山 侑紗 さん

Question.01 教育課題研究実地演習に参加した目的や理由を教えてください。

実際に現場で経験を積みたいと考え、受講しました。大学の講義で学んだことが、教育現場でどのように活かせるのかを知りたいと思いました。また、教育実習では附属小学校で演習をしましたが、公立学校での経験はなかったので、自分の志望する自治体の様子を知りたいという思いもありました。

Question.02 参加して学んだことや知ったこと、良かったことを教えてください。

演習では、配属学級で一日を過ごし、担任の先生が児童と関わる際に意識されていることや授業のコツなどを学ぶことができました。継続的に子どもたちと関わることで関係を築き、最初は話してくれなかった児童が自分から声をかけてきてくれたり、演習最終日にはサプライズをしてくれたりと、嬉しいことがたくさんありました。そして、理想の先生像・学級像を持つことができました。



Memories 実習時の思い出GOODSを拝見!

お楽しみ会でもらったお手紙
演習最終日に子どもたちがお楽しみ会を開いてくれて、そこでもらったお手紙です。普段は思っていることをあまり言ってくれない子ども色んなことを書いてくれていて、とても嬉しい気持ちになりました。



教育実習
【副免実習】

実習先: 附属京都小中学校
教育学研究科 保健体育専修 1年次 | 田淵 風雅 さん

Question.01 副免実習で印象に残った出来事と、その理由を教えてください。

学級経営に対する担任の先生の教育観と指導法が印象に残っています。学級内のルールは重んじつつ、それ以外は自由度を高めた教育を実践されていました。自己学習能力の育成を狙う「けてぶれ学習」という学習法が取り入れられており、児童自身が課題を見つけ克服する姿を見ることができました。学級経営について幅広い知識を蓄えることができました。

Question.02 副免実習を終えて自分への課題や心境の変化、抱負などありますか?

体育を通して運動の楽しさを伝えるために、子どもの技能に合わせて教材・教具を選定し、授業を展開していくことが今後の課題であると感じました。この部分を徹底することで、努力すればできるようになるという自信や楽しさを実感してもらえようと考えます。運動の得意不得意に関わらず、「できた」を大切に授業を組み立てていきたいです。



Memories 実習時の思い出GOODSを拝見!

子どもたちからもらった絵日記とメダル
一緒に過ごした日々を絵日記のようにまとめてくれた作文と、手作りのメダルです。担当したのは小学校2年生で、絵や文字もまだつたないのですが、それでも一生懸命作って贈ってくれたことがとても嬉しかったです。



公立学校
インターンシップ(b)
—学校インターンシップ研修—

実習先: 京都市公立中学校 | 社会領域専攻 4回生 | ヒギンズ 紗武 さん

Question.01 学校インターンシップ研修に参加した目的や理由を教えてください。

公立学校の実態を知りたいという思いから、この研修に参加しました。私は中学校と高校を私立学校で過ごしてきたので、公立学校がどのようなところなのかを知らなかったからです。公立中学校教師を目指しているため、この機会に公立学校での学級経営や学習環境を知りたいと思いました。

Question.02 参加して学んだことや知ったこと、良かったことを教えてください。

学習環境や設備が整っている学校で、様々な個性を持つ生徒たちと関わりました。附属学校での主免実習だけでは学ぶことのできない、公立学校の様子を知ることができました。教師を目指している人なら、主免実習に加えて必ず履修してほしい研修だと、強く思います。



Memories 実習時の思い出GOODSを拝見!

卒業式でのサプライズ
担当した9年生が卒業するとき、僕に贈ってくれた色紙です。卒業式当日の慌ただしい中、サプライズで用意してくれていた、思わず朝から泣いてしまいました。ずっと忘れることはないと思います。